

令和4年度児童相談所関連研修

司法面接(第2回)

第3回を11月に実施を
予定しています。
第3回のお知らせは、
別途行います。

日程 7月4日(月)・5日(火)【2日間】

ねらい

子どもの心理的負担に配慮しながら、多機関と連携し、虐待被害等の迅速かつ正確な情報収集を行う能力の強化を図る。

対象

児童相談所、子ども家庭支援センターに勤務する職員【定員 30名】
※児童相談所開設準備に従事している方も含まれます。

場所

特別区職員研修所(千代田区神田相生町1番地 秋葉原センタープレイスビル4～6階)

カリキュラム

研修では、講義、グループワーク、ロールプレイを通して、面接技法の習得を目指します。
受講生は、面接者、被面接者、バックスタッフ、サポーターの役割を演習で体験します。
録画した面接演習を、全体で振り返ることで、司法面接の知識の共有とスキルの向上を目指します。

7月	時間	教科目・講師(敬称略)	
4日 (月)	9:00～ 17:00	○司法面接の概要 ・子どもへの聴取の問題と司法面接の意義 ・子どもから自由報告を得るための練習 ・司法面接の構造とNICHDプロトコル ・サポーターとバックスタッフの役割 ○DVDを見てのミニ面接演習 ・面接の流れと計画の策定方法 ○面接演習(ロールプレイ)①	・国立研究開発法人理化学研究所 理事 仲 真紀子 ・司法面接研修トレーナー 武田 知明 ・特別区 職員
		○児童虐待対応における東京地方検察庁と警視 庁の取組み	・東京地方検察庁 職員 ・警視庁 職員
5日 (火)	9:00～ 17:00	○面接演習(ロールプレイ)①の続き ・補助的な証拠 ○面接演習(ロールプレイ)② ・話さない子どもへの対応 ・子どもからの難しい質問への対応 ○面接演習(ロールプレイ)③	(前掲) ・理化学研究所 理事 仲 真紀子 ・司法面接研修トレーナー 武田 知明 ・特別区 職員
計		2日間(14時間)	※途中昼休憩等有り